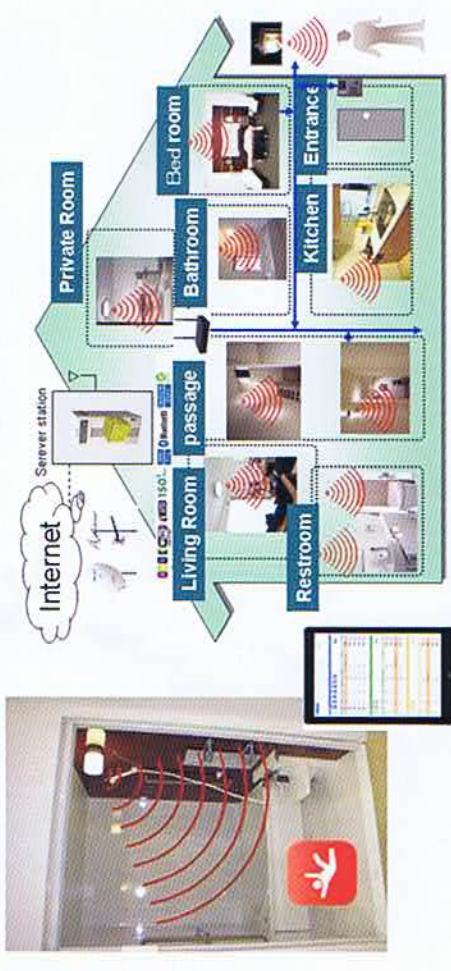


株式会社CQ-Sネット、パナソニック株式会社：
レーダー技術を用いた安心見守りシステム（転倒検出 在宅支援）

レーダーライトは、24GHz レーダー + LED 照明 + 外部への無線通信ユニットで構成された照明器具となっており、内蔵されたレーダーによりその反射波を捉え解析することで、起き上がりや離床行動などを捉え、知らせることが可能です。レーダーライトは、非接触計測が可能で天井に設置されておりますので、普段どおりの生活のまま継続した計測が可能になります。基本機能としての距離計測に加え、微小変位計測機能を生かすことにより同時に転倒、転落、離床、呼吸推移、睡眠度、徘徊検出などの計測も可能です。また、wifi 無線通信、ネットワークシステムの活用により遠隔からの状態把握が可能になるため、現在問題視されている介護者側の作業負担の軽減にも役立ちます。

3 機器とシステムのコンセプト

レーダーライトは、LED照明に24GHzレーダーと無線ネットワークを一体化した、一人暮らしの方をそっと見守るシステムです。



LEDライトに内蔵されたレーダーが要介護者との距離やバイタルデータを計測し転倒やしゃがみこみ等の容態の急変を捉え異常状態に応じて通報連絡します

株式会社レイترون：
カメラ組み込み型画像認識システムを用いた見守りプラットフォーム

転倒、転落後の放置による重度化および転倒後症候群による自立度低下を防ぐことを目的とした高齢者見守りシステム。危険検出時の画像データから介護者本人が状況を確認できるため適切な介護が行える。

- 製品特徴
 - ・失報、誤報の低減 → 独自の画像認識技術を用い高精度な危険検出が可能
 - ・非装着で使用可能 → 使用時の煩わしさを低減、装着忘れによる失報を防ぐ
 - ・家族等の不安軽減 → 日々の活動状況（会話量、動作量）を通知することで不安軽減
- 技術的特徴
 - ・人認識に適した画像認識システム → 姿勢含む人の認識に適したアルゴリズムを採用
 - ・プライバシーにも考慮した見守り → 専用HW で実現することで画像伝送が不要



ロボット介護機器



本パレットは、Japan Robot Week2014（平成26年10月15日（水）～17日（金））於 東京ビッグサイト）に展示された、ロボット介護機器開発事業を推進する事業の中から、9社の展示物等に関して取り続けたものです。